

海特集<1>

海洋開発の世界を語る

座談会

若ものよ海に出よう

能村龍太郎

〈太陽工業KK社長〉

諸岡博熊

〈阪神外貿埠頭公団工務部長〉

西川光一

〈神戸国際港湾博物館館長〉

黒田七郎

〈川崎重工KK潜水艦設計部副部長〉

★海こそ人間のふるさと

編集部 まず海洋開発とは一般にどういうことをいうのでしょうか
諸岡 海水に関するることはすべて
海洋開発といえますので問合は大
変広いんですね。

45億年前に地球ができ、40億年
ぐらい前から生物がてきて我々
哺乳動物がここまで生きてきたの

ですが、もとはといえばすべての
生物は海から生まれたんですね。と
ころが私達は自分たちのふるさと
である海についてはまだほとんど
何も知らんわけですね。海をつか
つたことといえば船を利用した輸

送と、それから食糧のために魚を
とることぐらいだったんですね。

能村 今までの人間の仕事はすべて
空気の中でしてたなんですが、海
洋開発は水中の仕事ですからね。

黒田 宇宙開発の場合は研究開発
といふことが主眼ですが、海洋開
発の場合は資源開発が主な目的で
すね。その対象は大陸棚ですが。

諸岡 問題は大陸棚というののはいつ
たいどこまでをさすのかということ
ことと、海の境界というものをど
のへんに定めるかということです
ね。日本の場合はそれほどじやない
んですが、ペルシャ湾とか北海
で天然ガスが出てることなんか国
際司法裁判所で問題になつてます



西村 龍太郎 氏



諸岡 博 熊 氏

ね。領海でも3マイルとか6マイルとかいってますが、あれももともとは大砲の玉がとどく距離で、はかってるわけでしょ。

能村 今だつたら数千キロとどきますよ（笑）地球全部が領海になつちやう。

諸岡 日本近海もいろんな国の船がたえずうろろしていますので日本も国力もつてないと大陸棚の利用にしても外国にとられてしまつて單なる理想論になりかねないです。

能村 日本はもう経済力と技術はありますので、極端にいえば軍備をもたんと海の話ができるというのが現実の問題ですよ。

諸岡 アメリカ、ソ連、フランスなども技術開発の背景には軍備と結びついたものがありますが、日本の場合は軍備がもてませんので、当面する問題としてどうした

ら大陸棚を確保できるかということが、一番いい例が竹島や尖閣列島でありますね。

諸岡 お金の問題の背景になるのは政策をたてる側、つまり政府がこれに積極的に取りくむかどうかのことですね。宇宙開発に対しては宇宙開発事業団があります

が、海洋開発に対してもそういう事業団がないですね。石油開発公団とかその他いろいろなグループは別々にあるようですが、それらは相互間の協力がないので総力を結集して海洋開発に取りくむということができにくい。これも日本のセクト主義の一つのあらわれでしょうが。

西川 尖閣列島がクローズアップされたのは最近のことですか諸岡 尖閣列島そのものよりもその周辺の石油資源が石油開発公団の空中探査によってわかつたんです。

能村 あれはジェミニ衛星でアメリカが先に見つけたんですね。もう四、五年前になりますかね。

世界の傾向からみれば石油資源の探索と汲み出しが開発の中心になつてますが、開発というのはリスクが非常に大きいんです。100パーセント成功するんならこりゃあいいんですが、海の開発といいうのは大変難しく30パーセント成功したらしい方です。成功率は $\frac{1}{10}$ ぐらいかく $\frac{1}{100}$ ぐらいかもしれない。とにかく海の開発というのはうんとお金がかかるんです。

諸岡 お金の問題の背景になるのは政策をたてる側、つまり政府がこれに積極的に取りくむかどうか

ますね。政府の政策、資金、グループ間の協力、技術、海洋法令の整備、水産、海運界の協力、それに大実

験場の問題など解決しなければならない問題が山積みしています。

★水中族がでてこなあかん



西川光一氏



黒田七郎氏

ん高圧になつてくる。
諸島 水圧と水温の問題ですね。

能村 私達は気体の中で生活しているでしょ。一気圧常温で空気中の音といふのは一秒間に三三〇メートルぐらゐ進みますね。私達は

能村 海底居住の問題ですが、海面から15~20メートルぐらゐ今までは碎波帯ですので海水の運動が乱動いたしまして構造物としましてはおそらく丈夫なものをつけられないといけないんです。もし住居をつくるとすれば陸上の三百倍の強度のものでないともたない。

それでもつぶれることもあるのでそなれば今度は五百倍のものをつくらないといけないようになる今までの人間は海の中に建物を建てたことがないので海中の構築物に関する資料が全然ないんです。

もし15メートルの海底に居住するとなると、平静ならまだいいんですけど波があつた場合は大変なことになります。20メートル以下になりますと今度は水はそう動かないけれども二気圧、三気圧とだんだ

それで音による情報交換をしているわけですが、三気圧、四気圧になればそれだけ音の伝達速度が高速になり、普通の言葉でなくなつてきます。音楽も全部だめになつてきますので高圧用の音楽や高压用の言葉も開発しないといけない四気圧、五気圧の水中で生活してるとノイローゼになつちゃうかも

しない。

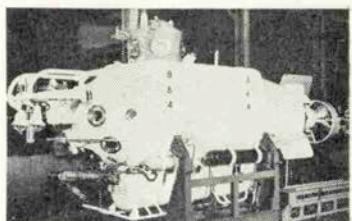
諸岡 ドナルド・ダック・エフエクトという現象ですね。

能村 それから窒素と酸素の構成が逆になつてきますね。中にずっといればいいんですけど、上つたり下つたりしますとベーパーロックしますからね。だから海の中で生活するといふのは並たいていではないんですよ。

能村 ですから水中に住むには特別に訓練された人でないと無理ですね。水中族とでもいいましょうか。だからこれからは宇宙族、地中族、地上族、水中族がでてくるんじゃないですか（笑）。

諸岡 人間は水中での適応性が大変少ないので、ここでイルカの研究が出てくるんです。イルカは二時間でも三時間でも呼吸せずに泳げるし、急に止つたり急に直角に曲つたり自由自在に水中を動きますね。イルカを家畜化して犬や馬のようにもつかえますし、バイオエレクトロニクスといいますか、イルカの生態や動きを工学的に研究すれば大変おもしろい。

諸岡 それは水中医学の問題にもなってきますね。窒素酔いの問題、減圧の問題など。百八十メー



まっ白な潜水調査艦「はくよう」

それから計測といふことつまり情報を得てそれを処理し伝達していくと

いう基本的な問題がまだできていませんね。陸上では国土地理院のようにかなり正確にできていますが海の底の図面は二十万分の一ぐらゐの精度のものしかないです。

日本の海洋開発は計測を後まわしにして潜水艦とか海中リブ、つまりハードウェアに先に走つてしましましたからね。

能村 まず計測の問題ですね。

★フリーセックスの元祖はあわび?

諸岡 ところで海洋開発の分野で水産の方はいかがですか。

能村 私の所は今、魚の団地づくりをしているんです。魚には海底に定着している貝とかあわび、それと回遊魚の三つがあるわけですが今はあわびと取りくんでおり、あわびのアパートを海底につくつ

てるんですがこれがすごく人気があります、あわびがものすごく集つてくるんですよ。住宅問題はあわびにも関心があるようで、こ

や毎月あわびに恋愛させることができます。

諸岡 薬品か何かをつかってですか。

能村

いや、結局シユミレーションなんですね。たとえば我々、美人

を見ると何とかならんものかと思うでしょ(笑)、まあ思わん人もあるでしょうが、そのある情報が目を通つたり匂いや何かで頭に入り

それで刺激されて反応があらわれてくるのですが、あわびのメスとオスに恋のシーズンがきたという情報インプットすればいいわけです。どういうインプットか今までわからなかつたんですが、それが最近わかつてきたんです。それ

をシユミレーションしてやるといわけです。そうすれば毎月ものすごく卵を生むんです。

西川 その実験は陸でやるわけですか。

能村 はい、陸上でシユミレーションしましてそれを海のアパートにはなしてやります。小さいのは浅い所にいますが、二、三年たつますとだんだんと深い所へ入つてきます。

諸岡 魚群探知器や水中スピーカによる回遊魚や定着魚の飼育の方法もできはじめましたね。食餌音を送してみたのですがこれはあまりうまくいかなかつた(笑)

その後いろいろと研究して、今あわびの場合もある系統の陰イ

オント

諸岡

で海底調査をなさったことがあります。

ますか。

黒田　はい、43年11月に四国の甲

浦沖で「しんかい」にのって600メ

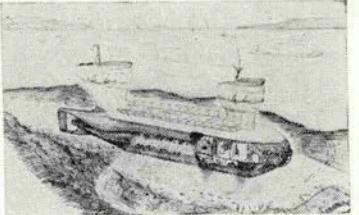
ートルの海底にもぐったことがあります。

海の色は10mふきんでは

匂いを利用したりして産卵を推進

するということができるでしょう

ね。



半潜水観光船想像図

か陽イ
オンに
強いん
じゃな
いです
か。逆
にある
イオン
には弱
くて逃
げていくことか。
たとえばヒトデは銅イオンに
弱いんですね。銅イオンに触れる
と逃げていくらしい。オーストラ
リアには化け物みたいな大きなヒ
トデがいて、サンゴをバリバリた
べてしまうそうですが、ビニール
のパイプに穴を開けて硫酸銅をつ
めそれを水の中に落してやるとい
つせいで逃げていくそうです。

編集部　それはおもしろいですね。
魚の飼育の話がまだなんですが、どう

か陽イ
オンに
強いん
じゃな
いです
か。逆
にある
イオン
には弱
くて逃
げていくことか。
たとえばヒトデは銅イオンに
弱いんですね。銅イオンに触れる
と逃げていくらしい。オーストラ
リアには化け物みたいな大きなヒ
トデがいて、サンゴをバリバリた
べてしまうそうですが、ビニール
のパイプに穴を開けて硫酸銅をつ
めそれを水の中に落してやるとい
つせいで逃げていくそうです。

編集部

★海底600mは暗黒の世界

諸岡　ところで海洋開発の技術の方はどうなんでしょうか。

黒田　私の方は潜水艦をおもにやっているのですが、二年前に日本で初めての深海調査潜水艦「しんかい」を作り、今春同じく「はくよう」を建造しました。「しんかい」の方は六百メートルまでの海底調査に、「はくよう」は三百メートルまでの海域の調査につかっています。どちらも大体48時間ぐらいいはもぐっておれます。

編集部　50mを超えるとだいに黒昧を与えてやつたら爆発的に繁殖するんです。それぞれの環境さえコントロールできるようになれば水産資源も大いに利用できますし、おそらくなってきますね。

増し、約100mでほとんど暗黒の世界になってしまいます。

400mふきんで潜水艦の投光器の光に小エビが無数に集まり、のぞき窓から見えるものはエビだけでした。潜水を開始してから30分後には600mの地点に到着。水はほとんど動いてないし、月のない夜のようにもわりはまっくら……。

編集部　すごい世界ですね。そういう深海には訓練をうけてない普通の人間がもぐつていっても大丈夫なんですか。

黒田　潜水艦の中は地上と同じように温度や気圧も調整されますので何ともありません。

編集部　そのうち観光用の潜水艦が開発されますと、誰でも海底の景観を楽しむということもできますね。

黒田　もう観光用に実用化されて



水中乗用艇

編集部　それには弱くて逃げていくことか。
たとえばヒトデは銅イオンに弱いんですね。銅イオンに触れると逃げていくらしい。オーストラリアには化け物みたいな大きなヒトデがいて、サンゴをバリバリたべてしまうそうですが、ビニールのパイプに穴を開けて硫酸銅をつめそれを水の中に落してやるといつせいで逃げていくそうです。

編集部　黒田さんご自身も潜水艦

います。でもその場合は数百メートルの深海を見るよりも、10mぐらいい海底を楽しむというふうになりますね。

それから浅海用の乗物として便利なものの水中乗用艇があります

今度私の所で開発しました水中乗用艇K.S.一はダイバー二人をのせて30mまでの海中で自由自在に動き回りますので、船底のかき落とし、船底検査や海底の調査等の水中作業、あるいは水中レジャー用としても広く活用できます。

編集部 今度建造された「はくよう」というのはどんな潜水艦ですか。大変きれいですが。

黒田 これは水深300m以浅の大陸棚で、海底ケーブル、海底パイプライン、沈埋トンネルなどの敷設・検査をしたり橋脚・護岸基礎工事・測量作業などの海中工事を行ないます。またダイバーができない重量物の移動、牽引作用をしたり、各種車能機制御センターとしても幅広い活動をします。

諸岡 今までの港湾の工事というのは上から物を投げこんで、海の底から積み上げてくる工事なんですね。ところが海洋開発となると今度は逆に海の底から掘つていって海の底で仕事をしようというわけですから、構造物が上つてくることがめったにないんです。下へ下つていくものですから大変なんで

す。こういう作業をする場合に「はくよう」などの潜水艦が大いに活躍してくれるわけですね。

★若者よ、海に出よう！

諸岡 海洋開発のもう一つに海洋エネルギーの利用がありますね。

編集部 海用エネルギーというのはどういうものですか。

諸岡 波とか潮汐とかです。フランスでは潮汐発電というのをやっています。潮の落差の大きいところでは潮汐発電ができるんです。

船やブイの電気につかっているものに波力発電というのがありますが、これは波の力を利用した発明で日本が開発した世界的な大発明です。

それからフランスがアフリカの海岸で、海面の温度と海中の温度差を利用した発電の実験をしていましたが、いろんな海洋のエネルギーの使い方があります。

海洋開発には未知な要素がたくさんありますので、自由な発想のできる人がいないとなかなか前へ進まない。公式論一本やりではだめですよ。さかさまに考えてみたり、置きかえてみたり、盲点をさがしてみたり、そういう自由自在な考え方をしないとね。

このまえ出了真鍋博の「超発明」という本の中で「昼行燈」という

のがあります。普通懐中電燈は夜暗い所で照らすとバツと明るくなるでしょ、ところが「昼行燈」という懐中電燈を屋間照らしたら真暗になるんです。こういうさかさまの発想の仕方なんかおもしろいですね。

能村 海は危険も多いですが、大変おもしろい所ですし、利用度も高いですから、もつと若い人が海に積極的にとりくんでほしい。レジャーでも何でもいいからもつと海に飛びこみなさいと申し上げたんですね。

諸岡 フランスのクストーが始めたアクアラングなども、もともとは遊びからはじまつたものですからね。なにしろ地球の七〇パーセントは海ですし、そこにはまだ無限の宝庫が眠つてゐるですから、もつと海に目をむけるべきですね。

能村 月の表面全部わかつてゐるのに大洋の底は全然わかつてない（笑）

「神戸つ子」読んでる若い人達に先頭をきつてもらつて、ます遊びからこの夏はどんどん海に飛びこんでもらいましょ。

△オリエンタルホテルにて▽

白い京都の宵
たいむとすべいすて
織った
東山の一文字
ホテルの穴倉に
ワインが香る

店舗の企画設計施工

家具・室内装飾・内装

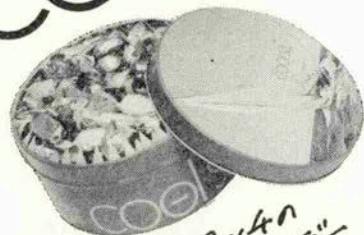


京都 ホテル東山閣

ムンテリア ルノーブル

神戸市灘区友田町 5-2-2 TEL(078)85-3191(代)

SUMMER CANDY cool six



クールセシスアーモンド
クールセシスキャンディー^{アーモンド}
さわやかさか
お口にいきつい
ハロカドリオズ
500g・700g・1000g・1500g

チョコレート * キャンディー ゴンチャロフ

本社 神戸市生田区加納町4-1 ☎39-2636
直売店 サンチカスイーツタウン ☎39-3565
直売店 神戸商工貿易センタービル ☎25-0237

雪やまにも似た 大和屋シャツの サマータッチ！

御中元 御贈答に

●お仕立券付シャツを

舶来地(スイス中心)¥5,300より

国産地¥3,500より



紳士シャツの店

大和屋シャツ

■国際店☆カスタムシャツのアトリエ(月曜定休)

神戸国際会館1階 TEL25-0220 AM10時～PM7時

■三宮店☆紳士シャツ専門店(月曜定休)

三宮センター街 TEL33-6956 AM10時～PM8時

経済ポケット

ジャーナル



市政白書「花時計からの報告」

神戸市は今春、初の市政白書「花時計からの報告」を発行した。白書はA5判四百六十ページ、発行部数六千で、市政白書としては京都、横浜市につぐ三番目のものである。

第一部「きょうの生活をまもる」第二部「新しい福祉をめざして」第三部「豊かなあすをひらく」第四部「新しい自治のルールを求めて」の四部に分かれ、市民から望ましい市政とはいか、逆に市政は市民にどんな役割りを求めているのか、行政が到達すべき目標はなにかなど、市の考え方

を発行した。白書はA5判四百六十ページ、発行部数六千で、市政白書としては京都、横浜市につぐ三番目のものである。

神戸市が初の「市政白書」発刊
白書「花時計からの報告」
新しい市政像をもとめて」

方をわかりやすく解いてい
る。編集は市企画局調査部
のスタッフが担当しこれか
らも毎年出す予定にしてい
る。



流通部会は産業体制部会に
新しく代表幹事になった
秋田氏は「既成の財界人と
若手経済との接点の役割
を果たしたい」と就任の

挨拶を述べた。

新しく代表幹事になった
秋田氏は「既成の財界人と
若手経済との接点の役割
を果たしたい」と就任の

挨拶を述べた。

車約三百台を搭載し、東京
～神戸間を20時間で結ぶ。

運賃は小型乗用車で七千
円、八トン積みトラックで
三万円（運転者一人の二等
運賃を含む）また車なしで
も乗れ、その場合は二等で
大人一人三千円 小児十五
百円となつており、各種設
備を完備しているので快適
な船旅が楽しめる、と大変
好評である。



秋田 博正氏

★東京～神戸を結ぶセントラルフェリー就航

海の東海道線として東京～神戸を結ぶセントラルフェリー（本社神戸市、井植祐郎社長）が四月十三日から就航し、関東、関西の二大経済圏を結ぶ海の交通路として活躍している。

「第一セントラル」（約六千トントン）は乗客五六〇人、乗用



東京～神戸間就航のセントラルフェリー

★神戸経済同友会代表幹事

に石野、秋田氏就任

神戸経済同友会は四月九日、通常総会を開き、四十年代代表幹事として石野信一神戸銀行頭取の再任、秋田博正正興産業社長の新任を決めた。また新しく阪神間特別委員会（委員長、吉田豊吉田鉄工所専務、公香科社長）を設置、從来の



沖 敏子（22）

ダイワハウス工業株式会社受付勤務

洋裁学校を卒業して、東京でみっちり鍛えてきた個性的なウデを生かして、神戸で小さな洋裁店を開くのが夢だが……今は受付として電話のとり方などに早く慣れるのに必死だという。非常にガババやのお嬢さんだ。

三木市在住 小倉ドレスメーカー女学院卒

神戸のアーバンデザイン
臨港地区の多様な役割づけ

(51)

水谷顕介+チーム・UR

都市と港湾の接点—臨港地区は、都市と港湾などの変質・高度化・高密度化にともなって、多様な機能を果すべく要求されています。

かっての臨海工業、例えば造船工業や製鉄工業も新しい未来産業への転換をせまられています。例えば、海洋開発技術、これは港湾都市神戸にとっては関心を持たざるを得ない課題です。そのための技術開発センター・研究センターが大阪湾にやはり出す臨港地区にほしいのです。

また、新しい港—コンテナ埠頭、それは、機械化された合理的な港です。積み重ねられたコンテナーとクレーンの組合せ、それは、見学者にとっては新しいモダーンは港風景です。しかし、大西洋の東西間のコンテナ埠頭とコンテナ埠頭をクイックディスパッチで走るコンテナ船の船員

さんにとっては、かってのやすらぎの港として、港を実感できなくなっています。着けばすぐ出航しなければならないベルトコンベアのように見える港です。船が止まっている短い時間にも、体をのびのびとのばせ、やすらぐことのできる人間味のある港の広場がそこにはほしいのです。

神戸の臨港地区には、もう一つ昔からの機能があります。それは、酒倉。そして、今は輸入食品の流通センターがあります。これらとの組合せで、臨港地区に楽しめるワインホールと食品市場—朝市のような野菜市や果物市がほしい。海からアプローチしても街から出かけても、魅力があり、刺激のある臨港地区への期待です。

(水谷顕介)



上・海と陸の交点——コンテナー埠頭



左端・街からポートアイランドへのアプローチ



左・海からのアプローチ
——ポートターミナル

傾斜地を利用した集合住宅
神戸のモダニリビング

(51)

水谷頼介+チーム・UR



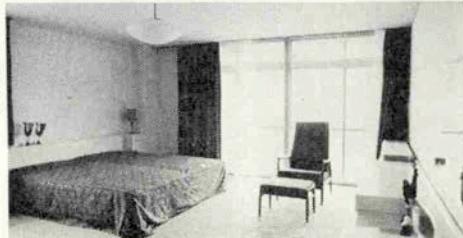
阪急御影駅から ぶらぶら白鶴荘のいらかにそ
って、こんもりとした緑に囲まれた深田池のほと
りを歩くと小原会館に出る。この横の松の小立に
そった急な坂を少し登ると、真新しいマンション
が突然目に入ります。Kさんの住いはこのマンション
の何階かにあります。何階かというのは、こ
の建物が甲南病院の下の急な傾斜地に建っている
為に、各々の住いは土地の上に半分、下の家の屋
上に半分乗っているからです。したがって上の道
路からKさんの住いに近づくと地下に在るよう
に見え、下の道路から近づくと3階ぐらいに在るよ
うに見えるからです。一戸一戸は3方外部に面し
ています。雨にぬれながら建物と建物の間のつつ
じの植わっている階段を登り、踊り場から玄関に
入りました。暗い廊下を通り抜けると、赤いじゅ

うたん敷の広い居間に出来ます。窓ぎわに、ゆった
りとした、スエーデン製の椅子があり、窓からは
芝のあるテラスの向うに、松林を通して御影のい
らかが見おろせます。いらかの先に大阪湾が見え
ました、天気が良ければ紀州の山々が見えるでし
ょう。

このマンションは新しいので人間の生活にお
いはまだありませんが、入口のそばの庭には入居
者一人一人の記念植樹がありました。

この木が大きく育つ頃には人間の生活と歴史が
重なり良い住宅に育って行くでしょう。

(武田則明)



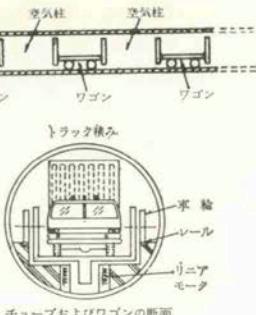
チューブ式貨物輸送

諸岡博熊

△阪神外販埠頭公団工務部長

昭和四十二年度の東海道ベルト

地帯主要都市相互間の陸上輸送流量は、貨物において鉄道が約一、五〇〇万トン、道路が約四、〇〇〇万トン計五六〇〇万トンである。ところが、これを全国並みの増加率でみると昭和六十年では、両輸送機関あわせて年間約二億、八〇〇〇万トンといわれ、これに必要な輸送容量は片道約八、〇〇〇万トンである。ところが、現状のような膨大な輸送システムでは、このような膨大な輸送需要に対応



チューブおよびワゴンの断面

するにはおのずから限界がある。

そこで、鉄道技術研究所では良質で低コストの大量輸送が可能ないわば、貨物の新幹線というべき斬新な貨物輸送システム——チューブ方式の開発研究に入ったといわれる。

ホテルなどでみられるようによく用紙をカプセルに入れてエアシートで送る方式に目をつけ、ロンドンでは一八六五年に時速四〇キロの実験に成功している。それはチューブのなかで空気圧をビストン作用として利用し列車を走らせたものである。

列車の空気抵抗は速度の二乗に比例して増大するから超高速の列車を走らせるには大きな動力が必要となる。さらに、チューブ内で空気抵抗が加わるからますます大きな動力を必要とする。そこでチューブ内の空気を減圧すると抵抗が減るから、チューブがない場合よりもかえって小さな動力ですむこととなる。この考え方をチューブ輸送方式に応用したのが本方式である。すなわち、チューブ内の空気圧の差によって、カプセル・ワゴン（車両）を推進させ、各々を相当距離はなし不連続的に走行させようとするものである。

チューブ鉄道は地下、水底などに設置され、カプセルワゴンの重力成分による加減速を目的として

縦勾配をつける。各ワゴンの速度

制御はリニアモーターで地上から行なう。間隔制御や万一の追突時の衝撃緩和に空気圧の効果を利用する。したがって、カプセルワゴンには駆動および制御のための諸装置を全く有しないので、その構造はきわめて簡単かつ軽量である。

チューブ内で各ワゴン間にはさまれた空気柱を緩衝（減速）またはけん引（加速）作用として利用することは、あたかも無形の空気連絡器で連絡されたような状態である。したがってほとんど連続的にカプセルワゴンを輸送できる点に本方式の最も大きな特長をもつ。

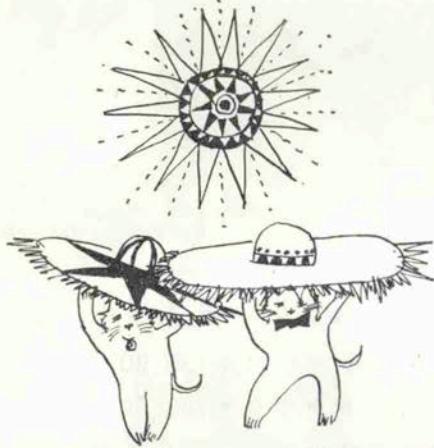
その上、チューブ内が全く無人で、輸送原価はトラック方式に対して極めて安くなるといわれている。

鉄道技術研究の試算によると、東京・大阪間の輸送原価は現在のようないわゆる鉄道貨物輸送方式の約数分の一、道路と比較すると、四車線の高速道路の建設費よりやや高い程度の経費で建設され、年間の総輸送トン数は道路の場合の約三倍となるものと見込まれる。

本方式は動力源を電気に求めたため無公害であり、非常に少ない人員で高能率な運営ができるからわが国のような超高密度社会でその地下を利用して貨物輸送という点から考えると、十分検討に値するものであろう。

KOBE SHIRT

さんさんと輝く光の中で
躍動する男のシャツ！



よろず御機衣縫上処

神戸シャツ

神戸店一 神戸大丸前 33-2168

東京店一 東急・日本橋店 1階 211-0511内線219

東急・渋谷本店 4階 462-3433

広島店一 広島・福屋 1階 47-6111 内線333

夏を装うダンディなおしゃれ

しゃれたトアロードの紳士ブティック



輸入洋品雑貨



●英國製生地を使ったオーダー縫製によるプレタリームをぜひご利用下さい

トアロード(アメリカンファーマシイ向い)
TEL. (078) 32-0320



英國製生地専門店
ジュン 洋服店

神戸生田区中山手通3丁目65
TEL. (078) 39-0779

●お気軽にお立ち寄りください。

キャンベラ号 英国豪華客船(45,000トン) 秋の香港・マカオ船の旅

●ロマン呼ぶ優雅な海の社交場で東洋の真珠香港へ



香港・マカオコース(第5回神戸っ子クルーズ)お早くお申込みください!

10月24日—10月31日(7日間) ファーストクラス¥190,00

神戸—長崎—香港・マカオ—大阪 ツーリストクラス¥160,00

船・ホテル・食費・飛行機すべてを含む費用 定員30名 メ切9月30日

●くわしくい旅程案内状ご入用の方は神戸っ子迄どうぞ

ハワイ・太平洋コース(神戸—東京—ホノルル—横浜—神戸)

10月14日—10月24日 (11日間) ファーストクラス¥280,000 定員20名

●ハワイ・太平洋コースは神戸っ子迄お申込みください

□お申込お問合せ

主催月刊**神戸っ子編集部**

神戸市葺合区八幡通5丁目96 K・Eビル4階

TEL 078(22)7037 (22)8072

協賛 ドッドウェル トラベル サービス

大阪: 大阪市西区靱1丁目102辰巳ビル1F

TEL. 06(203)5151

神戸: 神戸市葺合区磯上通8-9-6 明治生命ビル

TEL. 078(25)0021

★トラベルエッセイ

★酒に苦労はつきもの？

ミー坊の 韓国旅行

小曾根実

△ハモンド奏者／写真も△



韓国の美人モデルとソウル市内を歩く筆者（左）

下関から釜山まで関釜フェリーで約六時間半の運航時間。アンカ一待ちや検疫などを入れると、十二時間で韓国に着く。一行はわがトリオを始めとする11P.M.取材班ところがまず頭に来た。下関の税関を出ると、日本酒の超特級、千五、六百円するものが、ノータックスで何と四百円。どうしてあんなに高くなるか、実にばかばかしく一つの怒りを覚えた。

韓国では先ず慶州へ寺院などを見に行つたら、向うはちょうど花見時。車座になつて宴会もたけなわ。我々も早速仲間に加わり、踊り、飲み……。向うも喜んで迎え入れてくれ、非常に友好的。僕らはお礼に、四百円の日本酒をプレゼントした。そうすると皆まずいという。どういうわけか。向うからはお礼にといって出て来たのがドブロク。いきなりキンティ（韓国の漬物）食わされ、ドブロク飲まされびっくりした。

韓国の酒は、泡盛、ドブロク、焼酎がボビュラー。それにコーリヤン酒。これは中国の酒だらうと思うんだけど、とてもなくキツイ。アルコール度45度とかで、少し飲んだがとても無理。国産ウイスキーもあるが、これもまたうまくない。日本酒がまず無い。日本酒と称してるのが白花（ペーハ）といって、確かに日本酒によく似ているが、最初の一日一日はそれを飲んどつたけど三日目になると飲めん。合成酒みたいにシックコク。それで僕ら日本酒が飲みとうても飲めんし、四百円で買つていった日本酒を韓国人はますいといふし、どう考へてもわからん。向うの口と我々の口と違うのか、ほんとに酒では苦労した。

★何といつても足がきれい

次に大邱へ行き。そこで丁度キーセン（向うの芸者さん）パーティをした。これはメチャクチャ安かつた。一人ずつキーセンが付いてくれて、こちらはなにもしなくていいから楽なもの。口だけあいていれば食べ物を運ん

でくれる。だがまず漬物ばかり十何種類出て来たのには参った。

良いことといえば女の子は足がつてもきれい。どんな田舎のイモ(?)でも足がきれい。それが向うはパンティ・ストッキングがない。ガードルでとめているのを超ミニのスカート、こちらは目の保養になる。楽しい、楽しい。

超ミニは多く、足がきれいだからとも目を引く。

モデルと一緒にショッピング・ガイドをやって、フィルムに撮ってきたんだけど、すごい美人。日本に来てもスターになるんじゃないかと思う。帰りに手紙来れといふたけど、まだ米んなあ、残念。

キーセンでも本当にきれいです。紗のチョボリを着てシースルーで魅力ありますね。キーセンの学校にも行つたが、かわいい娘が多かつた。十二弦の琴を足の上において鳴らしたり、踊りの稽古をしていた。

★ユーモアのある韓国交通事情

参つたといえばホテルの設備に参つた。勿論ソウルのような都市には立派なホテルがあるが、地方の小さなホテルへ行くと、これはます水が汚ない。お風呂に入ったが見えないよつほど頭を洗おうかと思ったけど、それでヘキエキしてやめた。とにかくホテルの設備はどうかこれとる。スチームは何とか通つているが、肝心の夜になつたら止つたり、毛布一枚で寝てたら朝には寒さのあまりガタガタ。ルーム、サービスはボーライが必要以上にウロウロする。女の子を世話しようという下心があるんだな。これは僕がちょっと聞いたんだけど、女の子は二千五百円位との比べて世話したボーライが七千五百円もとるという。これはウワサだけれどかなり人気も激しい話。まあシココイシコイ。普通ボーライに荷物持たせたら二〇〇ウォン(約二四〇円)位やるわけですが、五〇〇円もやると、なめるように靴でも磨いてくるし、人件費はとても安い。

だから手の細工物なんかはとても安いが、輸入に頼る機械製品はものすごく高いようだ。例えば、スタンダード、コロナ、日本で六〇万円位のものが向うでは倍の一〇〇万円。それから僕らが持つていつたカメラを売つてくれ売つてくれといわれたが、聞いてみると二倍から三倍で売れるらしい。せいたく品と見なされるものはすごく高い。だから税関の検査は非常にうるさい。カメラでも非常に厳しくチェックする。

そういう日本の部品が高いことは向うでの自動車の修理はすごく高くつく。だから市内を走つてたクルマはボロボロ。ヘッドライトがわれてぶら下がつてゐるような車が走つてゐる。

田舎へ行くとポンネットが踊りまわつてゐるような車が走つてゐるし、こちらでいえばスクランプのポンコツみたいのがクラクション鳴らし放して走るんだから恐しい。猛烈な砂ぼこりの中をガチャガチャ、ボコボコボコといながら走つてくる。向うでは警笛は鳴らさなければいけないのですごく暇や。

それからバスが非常に多く、交通機関というのはバスしかない。そのバスでもガタガタのバスで、よく走るなというのが走つてゐるね。車掌のユニフォームもないし、これが車掌かいないと思うようなのが、大声でどなつてそれまでまた黒い煙をボワッとはきながら走つてゐる、そんな感じです。ユーモアはあるね、確かに。

★あわれ、日本人妻

韓国は非常に貧富の差が激しい。丁度日本の戦争後のようない状況。その中で貧困家庭でいたげられている日本人妻の立場は実にあわれなものだった。

日本で結婚し、韓国へ一緒に帰り引き揚げた途端、動乱に巻きこまれたため、二重国籍の人や国籍のわからぬ人が多い。しかし調べようにもその事実がわかると、逮捕されるため登録もできない。賃金の安い肉体労働で日々暮らしを立てているが、子供に日本語を教えたくて



キーセン（芸者さん）の学校



民族衣裳をつけた韓国美人

も日本語を教えると白眼視される。日本に帰りたいが、日本にいる内親の安否もわからないと嘆く。放送局から幾ばくかの寄付をしたら涙を流して喜んでいた。

ある女性は、両親と韓国に住んでいたが、昭和二〇年引き揚げの時、満二〇歳で、韓国の男性と恋愛して、親不幸とわかりながら結婚し、一人韓国に残った。その後、動乱で父母の安否がわからず、つい二、三年前に連絡がついたら両親とも死んでいたということだけわり、妹の安否もわからない。今はご主人にも死に別れ、日本に帰るにも帰れない、一人ボロボロ泣いて、妹を捜してほしいという。我々も協力を約束して別れたが、彼女たちの運命に暗然たる思いであつた。

★音楽のフィーリングは抜群

日本でいえば白浜みたいな開雲台という所にカジノがあり、その向いにあるナイト・クラブのバンドは思ったより良かった。普通だつたら十三人位のフル・バンドにバイオリンが七人位入つて。ショーも良い。ショータイムの企画構成に力を入れていて、素晴らしいと思った。歓楽という意味でいえば、東京の一流ショートは勿論比べられませんが、僕ら日本で良いと思うショーは京都の「ベラミ」ぐらいですから。

全体に、これはちょっと意外だつたんですが、音楽のレベルは高い。フィーリングが抜群ですね。この原因は日本のように音楽の層が広すぎない。日本では多いけれど、これという人がいない。日本は恵まれ過ぎてるのかな。韓国では裕福家庭は習えるけど、普及の度が少ない。貧富の差が激しく、貧しい家庭はとても習える状況ではない。だからいつたんやり出したらとことんまでやる。日本みたいに底辺が厚くなく、九〇度直角である。音楽的内容に関しては素朴だが、リズム感がとても良く聞いているものをひきつけるという点で立派だった。